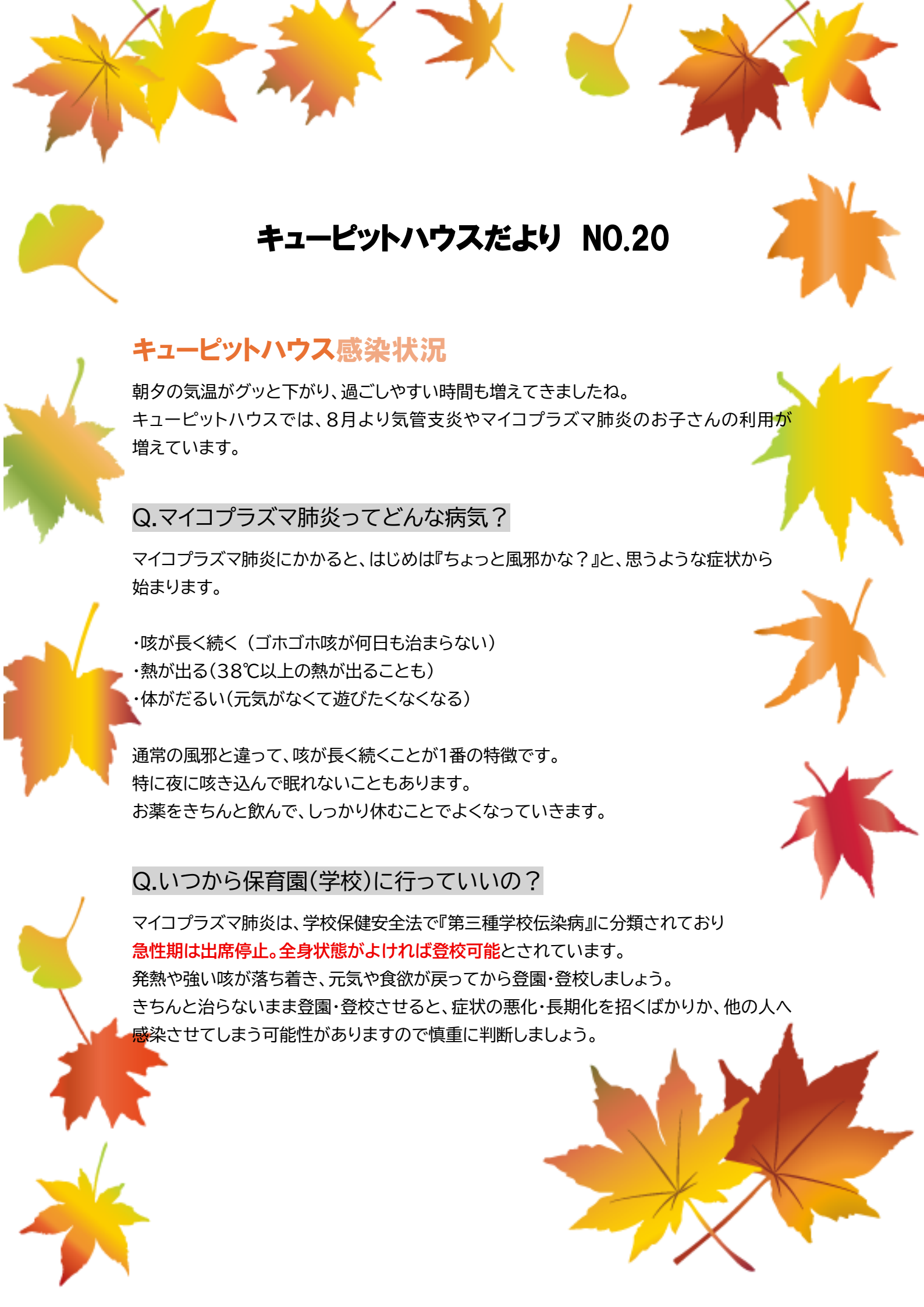




キューピットハウスだより NO.20

キューピットハウス感染状況

朝夕の気温がグッと下がり、過ごしやすい時間も増えてきましたね。

キューピットハウスでは、8月より気管支炎やマイコプラズマ肺炎のお子さんの利用が増えています。

Q.マイコプラズマ肺炎ってどんな病気？

マイコプラズマ肺炎にかかると、はじめは『ちょっと風邪かな？』と、思うような症状から始まります。

- ・咳が長く続く（ゴホゴホ咳が何日も治まらない）
- ・熱が出る（38℃以上の熱が出ることも）
- ・体がだるい（元気がなくて遊びたなくなる）

通常の風邪と違って、咳が長く続くことが1番の特徴です。

特に夜に咳き込んで眠れないこともあります。

お薬をきちんと飲んで、しっかり休むことでよくなっていきます。

Q.いつから保育園(学校)に行っているの？

マイコプラズマ肺炎は、学校保健安全法で『第三種学校伝染病』に分類されており

急性期は出席停止。全身状態がよければ登校可能とされています。

発熱や強い咳が落ち着き、元気や食欲が戻ってから登園・登校しましょう。

きちんと治らないまま登園・登校させると、症状の悪化・長期化を招くばかりか、他の人へ感染させてしまう可能性がありますので慎重に判断しましょう。

初めての病児保育

きっとお子さんも保護者の方も、不安な気持ちでいっぱいだと思います。
初めての場所、初めての人への緊張に加えて、病気による痛みやしんどさで不安が大きくなるのは自然なことです。
キューピットハウスでは、そんな不安を少しでも和らげるよう、お子さんが安心して過ごせる環境づくりを心がけています。

お子さんが安心できるように実践していること

①抱っこやスキンシップ

お子さんが安心できるように、抱っこをしたり背中をさすることで気持ちを落ち着かせています。

②保護者とのやりとり

保護者とスタッフが笑顔でお話することで、お子さんも『ここは大丈夫な場所なんだ』と感じ、安心して過ごせます。

③情報収集と準備

お子さんの好きな遊びや安心できることなどを、予約時や受入れ時に確認しています。
保護者の方から頂いた情報をもとに、より安心できる環境づくりをしています。



病児・病後児保育を利用することにあたって、予約方法・準備物・病児保育に対する不安など、わからないことや困ったことがあるかと思います。
「ちょっと聞きたいな」ということでも構いません。
どうぞお気軽にご連絡くださいね。

【問い合わせ先】

細木病院 キューピットハウス
電話番号 088-822-7211(病院代表)
開設時間 月～土 8:00～18:00(日・祝はお休み)